

# 玉井小だより

平成28年10月5日

大玉村立玉井小学校

TEL (48) 3302

発行者 校長 佐藤一男

## 「あだたら健康マラソン大会」に向けて



【「走るって、たのしいね！」】

11月5日(土)の「あだたら健康マラソン大会」に向けて、子供たちが走り出しました。

朝、8時までの限られた時間ですが、早く来た子から走り出します。土の校庭から芝の校庭を回る1周500メートルのコースです。子供たちは自分のめあてに向かって、楽しく走っています。

体育部の先生方が中心になり、正確に距離を測ってコースを設定し、楽しく走れるように音楽も用意しました。先生方のきめ細かな準備があつて、子供たちは楽しく伸び伸びと走っています。

時間のある方は、是非子供たちと一緒に走ってみませんか。もちろん周りで見ただけだけでも結構です。もし保護者の皆様や地域の方々が一緒に走ってくれたら、子供たちもさぞ喜ぶことと思います。

子供を大事に思う大人の「まなざし」が、心豊かな子供を育むことにつながるのだと思っています。時間があれば朝の少しの時間、学校に寄ってみてください。

10月12日(水)には、あだたら健康マラソン大会のコースを試走します。楽しみです。

## 「心のこもったあいさつ」

10月3日から、「全校で取り組むあいさつ運動」が始まりました。12月2日まで2ヶ月間の取り組みです。児童会の運営委員会が計画しました。

全クラスが交代で昇降口に立って登校する子供たちにあいさつをします。早く来ている幼稚園の子供たちも参加しています。

今回のあいさつ運動のテーマは、「心のこもったあいさつ」です。

あいさつを通して心を届けようという思いが伝わってきます。とても素敵なテーマだと思っています。



【幼稚園の子供たちも参加しています】

〈裏へ続きます〉

あいさつや言葉は、ただ発すればよいというのではなく、相手に届けようという思いがあってはじめて届きます。相手に向かって心を開いて、あいさつをしてほしいと思っています。ご家庭でもあいさつの大切さについてお話しくださるようお願いいたします。

## 6年生の修学旅行

9月8日、9日に行われた6年生の修学旅行の様子を6年生の作文でお伝えします。



【7つの「ゆう」をめあてに】

二日目のフィールドワークでは「時間を守る、みんなで協力して活動する」など、班の約束を決めて活動しました。(中略)バスにも遅れることもなく乗ることができました。白虎隊記念館ではDVDを見て、その当時のことを詳しく知ることができました。絵ろうそくの絵付けでは、丸をかくのや絵を描くのが難しかったです。赤べこ作りでは、思ったよりうまく絵を描くことができました。

私たちは7つのめあてを立てて修学旅行に行きました。活動ではうまくいかないこともあったけど、「ゆう」を達成することができました。そして班の人との仲も深まり、とてもよい修学旅行になったと思います。また自分で立てためあても達成できたと思います。

この修学旅行のいいことも悪かったところも、違う面に生かせるように、これからいろいろなことを全力でがんばっていきたいです。(6年渡邊梨沙)

9月8日と9日に修学旅行に行ってきました。一日目は、大内宿に行きました。古いかやぶき屋根の家を見学してきました。水が流れていて、そこにラムネが冷やしてありました。水はとても冷たかったです。上から見た景色はとてもきれいでした。古い家が全部並んで見えて、きれいでした。古い家では茶わんや昔のタバコのようなものを売っていました。お店の人たちは、みんなやさしかったです。



【大内宿、忘れられない景色です】



【フィールドワークで作りました】

6年生は「七つの『ゆう』」をめあてにして修学旅行に出かけました。

「悠」「友」「優」「結」「勇」「愉」そして「Y o u」の七つです。「Y o u」は今まで知らなかった自分を発見するということだそうです。それぞれに勇気を持って一歩踏み出してみた旅行だったようです。「これからいろいろなことを全力でがんばっていきたいです。」という最後の文章がいいですね。